津市立東橋内中学校

１．学校教育目標

「豊かな心と健康な体をもち、目標に向かって主体的に行動し、学び合う生徒の育成」

≪目指す学校像≫
（１）一人ひとりが大切にされる学校
（２）一人ひとりのよさが光る学校
（３）地域に信頼される学校

≪目指す生徒像≫
（１）人権を大切にし、仲間とともに高まろうとする生徒
（２）意欲的に学び合い、自己実現を図ろうとする生徒
（３）主体的に行動し、正しい判断力とコミュニケーション力を身につけた生徒
（４）健康安全に留意し、命を大切にする生徒

２．本校のようす

本校は全校生徒１２５名の小規模校です。生徒たちは、ずいぶん落ち着いて学習や行事に取り組めるようになってきています。これは、保幼小中一貫教育の取り組みを始め、授業改善や基礎学習の取組、各行事やボランティア活動などの地域行事への取組など、日常の様々な取組の成果が現れてきているものと考えています。これからも地域の保育園、幼稚園、小学校と連携して、１５年間というスパンの中で子どもたちの成長を促していく協力体制をさらに発展させていきたいと思います。

現在は新型コロナウイルスの感染拡大により生徒の学習環境や生活環境にも大きく影響を及ぼしています。こうした状況の中、生徒の健康管理と学力保障を最優先とし、いかに困難な状況であっても未来に向け主体的に考え行動できる資質・能力及び意欲と態度を身に付ける教育を推進していきたいと思います。

外国につながる生徒については、７言語７１人の在籍となり、増加の一途をたどっています。本校卒業生の高校卒業時の進路を見据え、中学校段階から高校卒業時には「日本語能力試験（Ｎ２）」の取得を可能とする教育課程の編成にシフトし、日本語での一斉授業における効果的な学習言語の習得や授業内容の理解を促進できる指導方法の改善に努めています。

学力保障に向けた取組としては、授業や家庭学習など、様々な場面において生徒用一人一台タブレット端末を活用し、画像や動画、音声などの視聴覚教材（デジタル教科書など）や「思考ツール」を用いることで、個々の生徒の実態に即した学習内容への興味や関心を高めることのできる教育実践に取り組んでいます。

３．校歌

津市立東橋内中学校校歌

作詞　宮沢　威博　　作曲　鈴木　寛

１　津城の杜の　あさぼらけ　　眉もりりしい　若鳥が
　　はばたく翼　たくましく　　青雲めざし　とびかける
　　ああ東橋内　東橋内　　ともにきたえる　　伊勢の子われら

２．　浜風かおる　にえざきに　　三年の日月　むつみつつ
　　真珠の玉の　美しく　　心ゆたかに　生いそだつ
　　ああ東橋内　東橋内　　たゆまず学ぶ　　伊勢の子われら